



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5302 URL http://www.carbon.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伊東 郁夫
 問合せ先責任者 (役職名)業務管理部長 (氏名)今井 浩二 (TEL)03(3552)6111
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	14,816	△7.6	632	△56.7	723	△51.2	478	138.6
24年12月期第2四半期	16,028	△15.3	1,460	△46.2	1,481	△45.4	200	△82.5

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 984百万円(155.2%) 24年12月期第2四半期 385百万円(△68.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	4.21	—
24年12月期第2四半期	1.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	57,574	35,508	53.0
24年12月期	57,786	35,166	52.3

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 30,495百万円 24年12月期 30,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,600	7.4	1,600	△6.4	1,500	△20.1	900	111.8	7.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社、除外 ー 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第14条の7(会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合)に該当するものがあります。詳細は添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期2Q	118,325,045株	24年12月期	118,325,045株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年12月期2Q	4,625,297株	24年12月期	4,618,264株
-----------	------------	---------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	113,703,310株	24年12月期2Q	113,711,410株
-----------	--------------	-----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和の強化等により、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなど、総じて景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかし、後半には上昇を続けていた株価が調整局面を迎え、円高是正にも一時的に歯止めがかかるなど、先行きには不透明感が漂う状況となりました。

また、世界経済は、米国では緩やかな回復が続き、欧州でも一部に下げ止まりの兆しが見られました。中国では一部に弱めの動きが見られるものの、緩やかな拡大傾向が続きました。しかし、米国の財政問題や欧州の政府債務問題等、景気下振れリスクは残る状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、輸出環境の好転を背景とした海外展開の強化やコスト削減活動等にグループ一丸となって取組んでまいりました。しかし、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高148億1千6百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益6億3千2百万円（同56.7%減）、経常利益7億2千3百万円（同51.2%減）と減収減益となりました。四半期純利益は4億7千8百万円と前年同期比138.6%の増益となりました。これは、前年同期は連結子会社NGSアドバンストファイバー株式会社に対する事業譲渡による法人税等7億2千万円を計上したためであります。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

電極部門は、国内については電炉業界の事業環境が厳しさを増しており、海外についても需給関係の緩みから当該製品の収益性が低下しております。

ファインカーボン部門については、太陽電池や半導体市場に一部回復の兆しは見られるものの、市場の低迷は続き、炭素繊維および特殊炭素材料の販売数量は低迷し、また、リチウムイオン電池負極材につきましても販売数量が減少いたしました。一方で炭化けい素繊維の販売は堅調に推移いたしました。また、不浸透黒鉛製品につきましても、概ね順調に推移いたしました。

この結果、売上高は140億6千9百万円（前年同期比9.0%減）、セグメント利益（営業利益）は4億7千9百万円（同65.3%減）となりました。

(不動産賃貸関連)

賃貸オフィスビルの稼働率は前年同期と概ね同程度で推移したため、売上高は2億4千2百万円（前年同期比1.6%増）、セグメント利益（営業利益）は8千3百万円（同3.4%増）となりました。

(その他)

産業用機械の製造・販売が好調に推移し、売上高は5億4百万円（前年同期比53.8%増）、セグメント利益（営業利益）は7千万円（前年同期は0百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は575億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千2百万円減少しました。流動資産は、現金及び預金が9億1千万円減少しましたが、売上債権が6億3百万円およびたな卸資産が5億4千万円増加し、303億4千3百万円と前連結会計年度末に比べ1億9千2百万円増加しました。固定資産は、投資有価証券の時価上昇はありましたが、減価償却等により有形固定資産が減少したことにより、272億3千万円と前連結会計年度末に比べ4億4百万円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ5億5千5百万円減少し、220億6千5百万円となりました。流動負債は、未払法人税等が4億8百万円減少しましたが、仕入債務3億2千6百万円および設備関係債務1億7千9百万円の増加により、172億8千9百万円と前連結会計年度末に比べ1億1千7百万円増加しました。固定負債は、長期借入金が6億6千万円減少したことなどにより、47億7千6百万円と前連結会計年度末に比べ6億7千2百万円減少しました。

純資産は、四半期純利益4億7千8百万円およびその他有価証券評価差額金の増加3億8千1百万円等により355億8百万円と前連結会計年度末に比べ3億4千2百万円増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ10億4千万円減少し、53億8千2百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、7億6千5百万円の収入(前年同四半期 2千2百万円の支出)となりました。これは、売上債権の増加により5億5千8百万円、たな卸資産の増加により4億5千2百万円、未払金の減少により2億1千5百万円、法人税等の支払により4億9千1百万円の資金使用があったものの、税金等調整前四半期純利益が7億2千3百万円、減価償却費が14億9百万円、未払費用の増加により1億9千9百万円、仕入債務の増加により3億2千万円の資金回収があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、4億6千万円の支出(前年同四半期 16億2千8百万円の支出)となりました。これは、有形固定資産の取得で3億3千6百万円及び定期預金の設定1億3千万円の資金使用があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、14億8千7百万円の支出(前年同四半期 6億8千6百万円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済が9億7千5百万円及び配当金の支払が5億6千万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年8月9日に開示した通期業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

国内連結子会社である新日本テクノカーボン(株)、東北テクノカーボン(株)、京阪炭素工業(株)及び九州炭素工業(株)は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,537	5,627
受取手形及び売掛金	7,638	8,241
商品及び製品	9,542	9,944
仕掛品	3,539	3,917
原材料及び貯蔵品	2,197	1,957
その他	699	655
貸倒引当金	△3	△0
流動資産合計	30,151	30,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,309	19,315
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,783	△10,983
建物及び構築物(純額)	8,525	8,332
機械及び装置	36,318	36,369
減価償却累計額	△26,819	△27,715
機械及び装置(純額)	9,498	8,653
車両運搬具及び工具器具備品	2,952	2,737
減価償却累計額	△2,457	△2,289
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	494	447
土地	3,947	3,948
建設仮勘定	78	275
有形固定資産合計	22,544	21,657
無形固定資産		
	61	55
投資その他の資産		
投資有価証券	2,978	3,582
その他	2,084	1,968
貸倒引当金	△33	△34
投資その他の資産合計	5,029	5,517
固定資産合計	27,635	27,230
資産合計	57,786	57,574

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,622	4,948
短期借入金	10,393	10,260
未払法人税等	634	225
賞与引当金	70	275
役員賞与引当金	38	16
その他	1,411	1,561
流動負債合計	17,171	17,289
固定負債		
長期借入金	1,825	1,165
退職給付引当金	2,033	1,921
役員退職慰労引当金	79	66
環境対策引当金	127	79
資産除去債務	72	72
その他	1,310	1,472
固定負債合計	5,448	4,776
負債合計	22,620	22,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,800	7,800
利益剰余金	15,217	15,091
自己株式	△867	△869
株主資本合計	29,553	29,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	720	1,102
繰延ヘッジ損益	△32	△29
為替換算調整勘定	△29	△3
その他の包括利益累計額合計	658	1,068
少数株主持分	4,954	5,013
純資産合計	35,166	35,508
負債純資産合計	57,786	57,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	16,028	14,816
売上原価	12,298	12,001
売上総利益	3,730	2,814
販売費及び一般管理費	2,269	2,181
営業利益	1,460	632
営業外収益		
為替差益	57	140
持分法による投資利益	33	6
その他	92	83
営業外収益合計	183	230
営業外費用		
支払利息	102	88
その他	60	52
営業外費用合計	163	140
経常利益	1,481	723
税金等調整前四半期純利益	1,481	723
法人税、住民税及び事業税	1,474	112
法人税等調整額	△345	54
法人税等合計	1,129	166
少数株主損益調整前四半期純利益	352	556
少数株主利益	151	77
四半期純利益	200	478

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	352	556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	382
繰延ヘッジ損益	16	2
為替換算調整勘定	△2	42
その他の包括利益合計	33	427
四半期包括利益	385	984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	234	887
少数株主に係る四半期包括利益	151	97

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,481	723
減価償却費	1,589	1,409
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△67	△115
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	△2
受取利息及び受取配当金	△39	△70
為替差損益 (△は益)	△51	△142
支払利息	102	88
持分法による投資損益 (△は益)	△33	△6
売上債権の増減額 (△は増加)	△71	△558
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△713	△452
未収入金の増減額 (△は増加)	△37	185
前払費用の増減額 (△は増加)	△135	△127
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,761	320
未払費用の増減額 (△は減少)	573	199
未払金の増減額 (△は減少)	274	△215
預り金の増減額 (△は減少)	△117	△76
その他	32	26
小計	1,031	1,186
利息及び配当金の受取額	41	71
利息の支払額	△102	△87
法人税等の還付額	4	51
法人税等の支払額	△1,013	△491
保険金の受取額	15	35
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22	765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,622	△336
無形固定資産の取得による支出	△13	△1
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△130
その他	9	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,628	△460
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△14	108
長期借入金の返済による支出	△1,175	△975
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	△1
配当金の支払額	△562	△560
少数株主への配当金の支払額	△83	△58
少数株主からの払込みによる収入	1,150	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△686	△1,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	142
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,287	△1,040
現金及び現金同等物の期首残高	10,119	6,422
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,831	5,382

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,462	238	328	16,028	—	16,028
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	212	212	△212	—
計	15,462	238	540	16,241	△212	16,028
セグメント利益又は損失(△)	1,381	80	△0	1,460	—	1,460

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益または損失は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,069	242	504	14,816	—	14,816
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	249	249	△249	—
計	14,069	242	753	15,065	△249	14,816
セグメント利益	479	83	70	632	—	632

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。